

平成25年度第4回SPODネットワークコア運営協議会 議事次第

日 時：平成25年7月18日（木） 13：00～14：00

場 所：各コア校（遠隔会議システム利用）

議 題：

1. SPODフォーラムについて

- ・SPODフォーラム2013の申し込み状況について（学校別） 【資料1－1】
- ・SPODフォーラム2013の申し込み状況について（プログラム別） 【資料1－2】
- ・SPODフォーラム2013チラシ 【参考資料1】
- ・SPODフォーラム2013事後アンケートの変更について 【資料1－3】
- ・SPODフォーラム2012アンケート（事後アンケート） 【参考資料2】
- ・平成24年度SPOD事業評価委員会からの指摘事項に対する対応策について 【参考資料3】
- ・エミットジャパン会社資料 【参考資料4】

2. 平成26年度における負担金の算定方法について

- ・平成26年度の負担金算定に係る平成25年5月1日現在の教職員数調査について 【資料2－1】
- ・SPOD加盟校教職員数回答票 【資料2－2】

3. 平成25年度次世代リーダー養成研修（第2回）の開催について

- ・次世代リーダー養成研修実施要項 【資料3－1】
- ・次世代リーダー養成研修日程表 【資料3－2】

4. 新任教職員研修の開催について

- ・学生の学びを支援する授業準備ワークショップ実施要項&チラシ 【資料4－1】
- ・よりよい授業のためのFDワークショップ実施要項 【資料4－2】

5. ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ（西四国）／

アカデミック・ポートフォリオ作成ワークショップの実施について

- ・ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ（西四国）実施要項 【資料5－1】
- ・アカデミック・ポートフォリオ作成ワークショップ実施要項 【資料5－2】

6. 教える仕事に就きたい大学院生のためのワークショップの実施について

- ・「教える仕事に就きたい大学院生のためのワークショップ」実施要項 【資料6】

7. 大学人，社会人としての基礎力養成プログラム研修（レベルⅡ）の開催について

- ・大学人，社会人としての基礎力養成プログラム研修（レベルⅡ）実施要項 【資料7】

8. その他

- ・FDe r 養成講座／SDコーディネーター養成講座 in 京都の開催について 【資料8】

SPOD フォーラム 2013 事後アンケートの変更について

【設問の修正】

SPODフォーラムでの研修成果について

(設問)

1. フォーラムは全体的に満足できる内容であった ※既存設問
2. 所属組織を越えて人脈を広げることができた ※既存設問修正
3. 自分に必要な知識やスキルを身につけることができた ※既存設問
4. 業務や教育に対する意識や考え方が変わった ※新規
5. 業務や教育に積極的に取り組んでいきたいと思うようになった ※新規
6. フォーラムで得た知識やスキルを所属組織や教育現場で実際に活用している ※新規
7. フォーラムで得た知識やスキルを所属組織や他の教員に伝達している ※新規
8. 今後もフォーラムをはじめ、SPOD が提供するプログラムに参加したい ※新規

(回答)

○そう思う ○どちらかといえばそう思う ○どちらかといえばそう思わない ○そう思わない

【実施時期の変更】

例年： 8月末 アンケート依頼

9月中旬 アンケート締切

↓

変更案 9月中旬 アンケート依頼

9月下旬 アンケート締切

次世代リーダー養成ゼミナール実施要項

1. 目 的

将来、事務職員がトップリーダー（役員）や高等教育界のリーダーとして、大学等の経営を担うために必要な技能（実践力）・知識（理論）・態度を段階的に養成する。

2. 達成目標

【知識（理論）】

大学等の経営に必要となる以下のことができる。

- ・高等教育に関する知識・理論（高等教育論、高等教育史、高等教育政策・行政、教育関係法、教育財政）を応用することができる。
- ・経営管理・戦略、財政管理・戦略、危機管理に関する知識・理論を応用することができる。
- ・リーダーシップに関する知識・理論を応用することができる。

【技能（実践力）】

上記の知識を利用して、大学等の大局的な運営に必要となる以下のことができる。

- ・情報収集・分析を行うことができる。
- ・企画策定・提案を行うことができる。
- ・判断を行うことができる。
- ・折衝・調整を行うことができる。
- ・後継者育成を行うことができる。

【態度】

- ・学生を中心とした教育活動に積極的に働きかけることができる。
- ・立場の違う構成員と協力して働くことができる。
- ・地域や高等教育界のニーズに応えることができる。
- ・リーダーとしてふさわしい言動をとることができる。

3. 開催日（期間）

（第2回） 平成25年8月 1日（木）～ 3日（土） （桃山学院大学）

※次世代リーダー養成ゼミナールのプログラムは、2年間で2泊3日×8回実施する。

ただし、全体として必要時間数が確保される場合は、1泊2日とする場合がある。

※平成25年度の開催予定

（第1回） 平成25年 5月23日（木）～25日（土）（愛媛）

（第3回） 平成25年11月14日（木）～16日（土）（香川）

（第4回） 平成26年 1月23日（木）～24日（金）（徳島）

4. 場 所

大阪府和泉市まなび野1－1 桃山学院大学（1号館2階212教室）

5. 対象者

以下の条件を満たす者。

- ・ 40 歳以下を原則とする。
- ・ 各機関の長が推薦する者。
- ・ SPOD 加盟校の職員。
- ・ スタッフ・ポートフォリオを作成し、受講申し込み時に提出できる者。
※スタッフ・ポートフォリオ様式、記入要領等を送付しますので、ご参照ください。
- ・ 受講にあたっての抱負が明確であり、受講申込時に文書（400 文字程度）で提出できる者。
- ・ 専門職養成プログラム（専門教育・共通教育）のレベルⅡを修了した者、または、それと同等の能力があると認められた者。
※各機関においては受講者を選抜する段階で、面接等を実施してください。
※2年間で修了要件である全日程の9割以上出席可能な人を推薦してください。

6. 募集人員

8 名程度（各機関より複数受講を希望する場合は優先順位を付す）

7. 講師

名城大学人間学部・人間学科	教授	池田輝政
愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室	教授	秦 敬治
愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室	助教	仲道雅輝
愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室	助教	大竹奈津子
愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室	特任助教	阿部光伸
愛媛大学教育学生支援部	部長	米澤慎二
愛媛大学総務部人事課	課長	吉田一恵

8. 修了要件

- ・ 全日程の 9 割以上出席。
- ・ 全ての課題（レポート、プレゼンテーション、ディスカッション、実践等）をこなし、合格すること。
- ・ 最終口頭試問で合格すること。
- ・ 全てのプログラムについて A～D の 4 段階で評価し、総合判定 A～C の評価を得ること。

※修了後は、SPOD の SD 講師に登録すること。

9. 主 催

主担当：四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（SPOD）事務局

協力校：高知大学

日時：8月1日（木）～3日（土）

場所：桃山学院大学

時間	8月1日（1日目）		8月2日（2日目）		8月3日（3日目）		
	3期生	4期生	3期生	4期生	3期生	4期生	
9:00					「高等教育戦略論」 講師 名城大学 池田 輝政		9:00
プロジェクト進捗報告 講師 阿部・米澤			大学職員になろうキャンペーン 講師 秦・仲道・大竹・吉田				
12:00			昼食		閉講式		12:00
13:00			開講式・アイスブレイク				13:00
13:30	受講生（3期生）によるセミナー 「若手職員に知ってもらいたい『報・連・相』のコツ」 ～もつと良くなる職場内コミュニケーション～ 講師 秦・仲道・阿部・米澤・吉田		リーダーシップ実践Ⅱ ～ルフィの仲間力を使つて～ 講師 秦 敬治				14:30
14:30			4期生による 大学改革プレゼンテーション 講師 秦・仲道・大竹・吉田				16:30
17:30			SPODフォーラムプログラム準備 講師 阿部・米澤				
18:30	受講生（3期生）によるセミナーの講評 講師 秦・仲道・阿部・米澤・吉田						
19:30							
	情報交換会		情報交換会				

（注） 都合により、時間を変更する場合があります。

高知大学 学生の学びを支援する授業準備ワークショップ2013 実施要領

研修の目的

大学教育の変化に対応して、授業の準備から運営に関する基礎的な事柄を学びます。

授業のデザインとそれをシラバスに落とし込んでいく過程、授業方法や成績評価に関する考え方などを、グループワークを通じて体験的に身につけていくことができます。

＊ このワークショップはSPOD（四国地区大学教職員能力開発ネットワーク）の事業の一環として、SPODの標準プログラムに準拠して実施されます。

研修の目標

- 1) 適切な授業の目的・目標が設定できるようになる。
- 2) わかりやすいシラバスを書けるようになる。
- 3) さまざまな授業方法を知り、目的・目標にあった方法を選択できるようになる。
- 4) さまざまな成績評価の方法を知り、目的・目標あった方法を選択できるようになる。
- 5) 学生参加型のグループワークを体験し、授業に取り入れることができるようになる。

研修の形態

- 1) ミニ講義とグループワークを繰り返しながら進めてきます。
- 2) 所属組織や専門領域を超えて意見交換することで、自らの授業を客観的にとらえられます。
- 3) ワークショップ形式の研修となりますので、学生参加型授業の一端を体験しつつ学べます。

期日

平成25年9月2日（月）・3日（火）

＊ 9月2日には、夕食をともにしながらの交流会があります。それぞれの部署を越えた新任教員間の関係づくりをめざしています。

会場

高知大学 共通教育棟 310 教室

参加対象者

- 1) 一昨年度から本年度にかけて大学等に採用された教員（授業担当経験5年以上の方を除く）
- 2) 上記以外で参加を希望する教員

運営スタッフ

塩崎俊彦（高知大学総合教育センター大学教育創造部門 教授）

立川 明（高知大学総合教育センター大学教育創造部門 准教授）

俣野秀典（高知大学総合教育センター大学教育創造部門 講師）

有澤英之（高知大学学務課総合教育センター事務係）

石川 愛（高知大学学務課総合教育センター事務係）

学生の学びを支援する授業準備 ワークショップ

開催日

2013年
9/2 (月)・3 (火)

会場：高知大学朝倉キャンパス共通教育棟3号館1階310教室

対象者：新任教員（大学での授業担当経験5年未満）および 新たに大学の授業を担当する教員

交流会：1日目終了後

高知大学
朝倉キャンパス
共通教育棟
3号館1階
310番教室

1日目

2013年9月2日(月) 9:00～17:00

1. オリエンテーション／アイスブレイク
2. グループワーク「良い授業とは？」
3. ミニレクチャー「目標設定と授業計画、シラバスの書き方」
4. グループワーク「共通教育科目の開発①（目標設定と授業計画）」
5. ミニレクチャー「様々な授業形態、それぞれのメリットとデメリット」
6. ミニレクチャー「様々な成績評価、その目的と方法」
7. グループワーク「共通教育科目の開発②（授業計画と評価の方法・スケジュール）」
8. グループ発表「グループワーク中間報告」
9. グループワーク「共通教育科目の開発③（授業の計画・指導案）」

※終了後 交流会（～20:00頃まで）

2日目

2013年9月3日(火) 9:00～12:00

10. グループワーク「共通教育科目の開発④（最終発表準備）」
11. グループ発表「新科目の紹介とミニ授業」
12. ふりかえり

1日目終了後の交流会について

1日目のスケジュール終了後、夕食をとりながら参加者の意見交換や懇親のための交流会を設定しております。

よって、1日目終了時刻は20:00ごろを予定しておりますので、何卒ご了解いただきますようお願い申し上げます。

また、夕食代および研修中の飲料等の実費として、当日1,500円を徴収させていただきますので、ご用意くださいますようお願い致します。

*お申込み・お問い合わせ先

高知大学 総合教育センター事務係
〒780-8520

高知県高知市曙町2丁目5-1

Tel: 088-844-8652

E-mail: y-spod@kochi-u.ac.jp

総合教育センター大学教育創造部門では、授業改善や新たな授業に取り組まれる教員のために、さまざまな支援を行っています。
御相談、申込については、下段のメールアドレス宛にお願い致します。

授業相談／授業コンサルティングのご案内

授業をやっていく上での疑問やお悩みなどのご相談に対応しています。お気軽にお問い合わせください。

また、授業改善のための授業コンサルティングも実施しております。こちらは授業中間期に実施するのが効果的です。下記を目途にお申し込みください。

1学期 5月17日（金）まで

2学期 10月18日（金）まで

「学生の反応がいまひとつ」、「授業改善の手順がわからない」などのご相談について、一緒に考え解決していきます。

グループワーク授業OJTのご案内

本学が取り組んでいるグループワーク型授業について、実際に体験していただきながら、今後の指導のための理解を深めていただくために、当部門ではOn the Job Trainingを実施しております。下記の授業にOJT教員として参加していただき、グループワーク型授業の考え方や進め方などを体験することができます。

OJT対象授業（1学期開講分）

サイエンスリテラシーの化学：月曜5時限

環境を考える：木曜4時限

課題探求実践セミナー（自由探求学習Ⅰ）：木曜4・5時限（隔週開講）

課題探求実践セミナー（学びを創る）：金曜4時限

課題探求実践セミナー（自律協働入門）：金曜5時限

* お申込み・お問い合わせ先

高知大学 総合教育センター事務係
〒780-8520

高知県高知市曙町2丁目5-1

Tel: 088-844-8652

E-mail: y-spod@kochi-u.ac.jp

平成25年度高知大学セミナー表

日 時	日 時	場所	プログラム名	講 師
7月18日（木）	13:00 ～17:00	会議室 1	大学職員のための企画力養成講座	阿部光伸 （愛媛大学教育企画室）
9月2日（月）～ 9月3日（火）	9:00 ～17:00	310	学生の学びを支援する授業準備ワークショップ	塩崎俊彦・立川明・俣野秀典 （総合教育センター）
9月5日（木）	13:30 ～15:30	310	講義に小グループ・ペア学習を取り入れた授業デザイン ～考え方と進め方～ <秋季FDセミナー>	俣野秀典 （総合教育センター）
9月6日（金）	13:30 ～16:30	310	コミュニケーションで知識を蓄える TBLチーム基盤型学習法<秋季FDセミナー>	立川明（総合教育センター）
9月12日（木）	13:30 ～15:30	会議室 3	成績評価とフィードバック～評価の原則から ループリック評価まで～ <秋季FDセミナー>	俣野秀典 （総合教育センター）
9月26日（木）～ 9月27日（金）	10:00 ～17:00	311	ファシリテーション力養成道場	立川明・塩崎俊彦 （総合教育センター）
9月30日（月）	13:30 ～17:00	310	T A講習	立川明（総合教育センター）
1月22日（水）	13:30 ～16:00	310 （予定）	学生の学びを引き出すためのシラバスの書き方 <春季FDセミナー>	塩崎俊彦・立川明・俣野秀典 （総合教育センター）
2月7日（金）～ 2月8日（土）	10:00 ～17:00	310	ファシリテーション力養成道場	俣野秀典・塩崎俊彦・立川明 （総合教育センター）
3月20日（木）	13:30 ～15:30	310	授業効果を高めるために授業の最初にすべきこと <春季FDセミナー>	立川明（総合教育センター）
3月26日（水）	13:30 ～17:00	310	初年次科目のためのグループワークの技法 <春季FDセミナー>	塩崎俊彦・立川明・俣野秀典 （総合教育センター）
3月27日（木）	10:00 ～18:00	310	能動学習支援者必須！ グループワークのための ファシリテーション入門 <春季FDセミナー>	塩崎俊彦・立川明・俣野秀典 （総合教育センター）
3月31日（月）	13:30 ～17:00	142 （予定）	T A講習	立川明（総合教育センター）

開催場所 < 310/311：共通教育棟3号館1階310教室/311教室 > < 会議室1/会議室3：総合研究棟2階会議室1/3 >
< 142：共通教育棟1号館4階142教室 >

平成 25 年度香川大学新任教員研修会
『第4回よりよい授業のためのFDワークショップ』実施要項

1. 目的

授業の構想・設計・実施・評価に関わる一連の過程をグループワーク形式で体験し、授業実践のために必要な能力を身につけることを目的とします。

2. 対象者

・香川大学

- 1) 一昨年度から今年度にかけて新規採用された、授業担当または担当予定の教員
(授業担当経験5年以上の教員、本ワークショップ受講修了者を除く)
- 2) その他参加を希望する教員

・SPOD加盟校

参加を希望する教員

3. 日程

平成 25 年 9 月 12 日(木)～13 日(金) (1泊2日)

(詳細は別紙日程表のとおり。)

4. 場所

休暇村讃岐五色台

(〒762-0015 香川県坂出市大屋富町 3042 電話 0877-47-0231)

5. 費用

研修の費用は無料です。

ただし、宿泊・食費等の実費を徴収します。1泊4食 約10,000円

*SPOD 加盟校の旅費については、各大学・短大・高専でご負担願います。

6. 修了証書

研修修了者には、修了証書を授与します。

7. 主催

香川大学 大学教育開発センター

8. その他

この研修会は、SPOD（四国地区大学教職員能力開発ネットワーク）の研修プログラムとして、SPOD加盟校に開放し実施します。

研修会の事務については修学支援グループ及び給与福利グループが担当します。

日程表

■第1日 平成 25 年 9 月 12 日(木)

8:30 までに香川大学北キャンパス 東門付近に集合

時刻	内容
8:30－9:00	集合・バスにて移動
9:00－9:15	(1) オリエンテーション ・開会あいさつ ・研修の目的・目標の確認 ・スタッフ紹介とお願い
9:15－9:45	(2) アイスブレイキング ・自己紹介 ・グループワーク
9:45－10:15	(3) グループワークⅠ 「学生の考える良い授業と悪い授業」
10:15－10:25	休 憩
10:25－11:10	(4) 講義Ⅰ「シラバスの書き方」 ・目標設定の立て方 ・授業計画の立て方
11:10－12:00	(5) グループワークⅡ「全学共通科目の開発Ⅰ」 ・目標設定 ・授業計画 ・シラバス作成
12:00－13:00	昼 食
13:00－13:50	(6) 講義Ⅱ「様々な授業方法」 ・講義形式のメリット・デメリット ・双方向型授業の方法
13:50－14:00	休 憩
14:00－14:40	(7) 講義Ⅲ「よりよい成績評価のために」 ・成績評価の目的 ・評価の方法と評価対象
14:40－16:10	(8) グループワークⅢ「全学共通科目の開発Ⅱ」 ・授業計画と評価計画
16:10－16:30	休 憩
16:30－18:00	(9) グループ発表Ⅰ「中間発表」 ・授業計画のプレゼン 5分×4 ・質疑応答 10分×4
18:00－19:00	夕 食
19:00－21:00	(10) グループワークⅣ「全学共通科目の開発Ⅲ」 ・授業計画案作成
21:00～	懇親会・入浴・自由時間

2日目 9月13日(金)

時刻	内容
7:30－8:00	朝 食
8:00－10:00	(11)グループワークⅤ「全学共通科目の開発Ⅳ」 ・役割決定 ・授業の練習
10:00－12:00	(12)グループ発表Ⅱ「ミニ授業(導入の10分)」 ・授業紹介 5分 ・ミニ授業 15分 ・討議・検討 10分
12:00－12:30	(13)閉会式 ・グループ作業の振り返り(学んだことは何か?どう実践に活かすか?) ・修了証書授与 ・閉会の言葉
12:30－13:00	昼食(研修の振り返り)

13:00 集合写真撮影・送迎バスにて移動, 香川大学にて解散

ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ（西四国対象）実施要項

- 1 日 時：平成25年9月17日（火）～18日（水）
別添「スケジュール表」参照
- 2 場 所：愛媛大学城北キャンパス 愛大ミューズ3階
【オリエンテーション・TP作成作業等】
M33教室（3階）等
【個人ミーティング】
教育・学生支援機構ミーティングルーム（3階）等
- 3 主 催：四国地区大学教職員能力開発ネットワーク
愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室（教職員能力開発拠点）
- 4 目 的：ティーチング・ポートフォリオを実際に作成します。また、ティーチング・ポートフォリオを多くの教員に作成してもらうために、メンター養成を行います。
- 5 参加対象者：SPOD西四国（愛媛県，高知県）加盟校の教員
- 6 メンター：小林 直人（愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室長 教授）
清水 栄子（愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室 助教）
大竹奈津子（愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室 助教） 他
- 7 その他：本ワークショップは、同時並行でアカデミック・ポートフォリオ作成ワークショップを実施します。

アカデミック・ポートフォリオ作成ワークショップ実施要項

- 1 日 時：平成25年9月17日（火）～18日（水）
別添「スケジュール表」参照
- 2 場 所：愛媛大学城北キャンパス 愛大ミュージ
【オリエンテーション・TP作成作業等】
M33教室（3階）等
【個人ミーティング】
教育・学生支援機構ミーティングルーム（3階）等
- 3 主 催：四国地区大学教職員能力開発ネットワーク
愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室（教職員能力開発拠点）
- 4 目 的：アカデミック・ポートフォリオを実際に作成します。
また、アカデミック・ポートフォリオの作成を通して、アカデミック
・ポートフォリオについての理解を深め、自身や大学・高専における
教育改善に役立てることを目的とします。
- 5 参加対象者：SPOD加盟校の教員で、既にティーチング・ポートフォリオを
作成している者
- 6 定 員：5名
- 7 メンター：小林 直人（愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室長 教授）
清水 栄子（愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室 助教）
大竹奈津子（愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室 助教） 他
- 8 その他：本ワークショップは、同時並行でティーチング・ポートフォリオ作成
ワークショップを実施します。

教える仕事に就きたい大学院生のためのワークショップ実施要項

1. 主 催

愛媛大学教育・学生支援機構 教育企画室
(事務局:愛媛大学 教育学生支援部 教育企画課 能力開発室)

2. 期 間

平成25年9月12日(木)～13日(金)

3. 場 所

愛媛大学城北キャンパス愛大ミューズ3F 32番教室
〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

4. 参加対象者

- ①将来、初等・中等教育や高等教育機関等で教える仕事に就きたい大学院生
- ②コミュニケーションやプレゼンテーション能力、後輩指導スキルを高めたい大学院生

5. 参加費

1,000 円 (一日目・二日目昼食代として、交流会費は別途徴収)

6. 定員

30名

7. 実行委員

愛媛大学 教育学生支援機構 教育企画室員

8. ワークショップの目的

授業など教える仕事をするにあたって必要となる基礎的な知識と技術を学びます。具体的には、教え方のデザインに関わる一連の過程をグループ作業として体験し、参加者相互の話し合いを経てインストラクション・スキル、コミュニケーション・スキルを身につけます。また、後輩指導のコツについて学び、作成した授業プランの発表を通して、プレゼンテーションスキルを身に付けます。

9. ワークショップの目標

- 1. インストラクショナル・デザインに基づき効果的な授業の設計ができる。
- 2. 自らの考えや研究内容を、わかりやすく専門外の他者に伝えることができる。
- 3. メンタリングとコーチングの技法を活用して適切に後輩指導を行うことができる。
- 4. 成人学習論における動機づけ(モチベーション)理論を説明することができる。
- 5. 組織の中でリーダーシップを発揮してコミュニケーションをとることができる。

10. 研修形態

- 1) 体験型研修です。複数のセッションに分かれて、ミニ講義とグループ作業を繰り返します。
- 2) 異なる大学・研究科の大学院生が意見交換をすることで、学習効果を高めます。

11. その他

- 1. 研修が長時間に渡りますので、普段着でお越しください。
- 2. 食事代等の2000円については、当日会場にて一括で徴収させていただきます。
- 3. 当日、カメラとビデオカメラでの撮影を行うことがありますのでご了承ください。

12. 本件に関する問い合わせ先

教育企画室 外線番号 (089)927-8922 内線番号 8929
E-mail otake.natuko.mc@ehime-u.ac.jp
担当者 大竹奈津子

13. プログラム日程

1 日目日程

9時開始 18時半終了予定

時刻	内容
9:00－9:15	(1)オリエンテーション ・研修の目的・目標の確認 ・自己紹介
9:15－9:40	(2)アイスブレイキング
9:40－10:00	(3)グループワークⅠ 「学習意欲を促進する要因とは？」
10:00－10:10	休憩
10:10－11:10	(4) 講義Ⅰ「インストラクショナル・デザイン」 ・目標設定、評価手法
11:10－12:00	(5) グループワークⅡ ・目的・目標設定
12:00－13:00	昼食
13:00－14:00	(6) 講義Ⅱ「成人学習論」 ・成人学習論、動機づけ、モチベーション理論 ・学習意欲が向上する効果的な教育方法
14:00－15:00	(7) グループワークⅢ ・目的・目標設定 ・授業設計
15:00－15:10	休憩
15:10－16:10	(8) 講義Ⅲ「チームにおけるコミュニケーション論」 ・コミュニケーション、リーダーシップ、チームワーク
16:10－17:00	(9)グループワークⅣ ・授業設計 ・授業計画作成
17:00－17:10	休憩
17:10－18:10	(10)中間発表（1グループ3分発表、10分フィードバック）
18:10－18:30	(11)グループワークⅤ ・授業設計 ・授業計画作成

○19時～交流会

2日目日程

9時開始 17時半終了予定

時刻	内容
9:00－10:00	(12) 講義Ⅳ「後輩指導論」 ・メンタリング、コーチング
10:00－10:10	休憩
10:10－11:00	(13)グループワークⅥ ・授業設計 ・授業計画作成
11:00－12:00	(14)講義Ⅴ「プレゼンテーション技法」 ・論理的に話すコツ ・魅せるプレゼンの方法
12:00－13:00	昼食
13:00－14:20	(15)グループワークⅦ ・授業計画作成 ・プレゼンテーション練習 【13:30】※シラバス、授業計画提出締切
14:20－14:30	休憩
14:30－16:30	(16)模擬授業（ミニ授業 10 分、フィードバック 15 分）
16:30－17:30	(17)振り返り

（※予定は変更になることがあります）

平成25年度大学人，社会人としての基礎力養成プログラム研修（レベルⅡ） 実施要項

1. 目 的

高等教育機関の職員として一般的に求められている広汎な素養を習得することを目的とする。

2. 内 容

大学人，社会人としての基礎力養成プログラム研修（レベルⅡ）のうち，プロジェクト・イノベーション実践 区分1, 3, 5を実施する。

3. 対象者

係長，主任相当級の職員

4. 期 間

平成25年9月26日（木）～9月27日（金）

5. 場 所

愛媛大学本部2階 第2会議室

6. 日 程

別紙「研修日程表」のとおり

7. 担当講師

愛媛大学総合メディアセンター兼教育企画室 助教 仲道雅輝 他

8. 受講定員

各30名

9. 修了証書

研修を修了した者には修了証書を交付する。

10. 主 催

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（SPOD），愛媛大学



帝京大学
高等教育開発センター 准教授
井上 史子



龍谷大学
副学長 教授
佐藤 研司



国立教育政策研究所
高等教育研究部 部長
川島 啓二



京都光華女子大学
情報教育センター 准教授
阿部 一晴



龍谷大学
学長室 (企画推進) 課長
岡田 雄介



京都産業大学
学長室
山内 尚子



愛媛大学
教育企画室 室長・教授
小林 直人



愛媛大学
教育企画室 副室長・教授
秦 敬治



愛媛大学
教育企画室 副室長・准教授
佐藤 浩章



愛媛大学
教育企画室 准教授
山田 剛史



愛媛大学
教育企画室 助教
仲道 雅輝



愛媛大学
教育企画室 助教
大竹 奈津子



愛媛大学
教育企画室 助教
清水 栄子



愛媛大学
教育企画室 特任助教
阿部 光伸



愛媛大学
総務部 人事課 課長
吉田 一恵



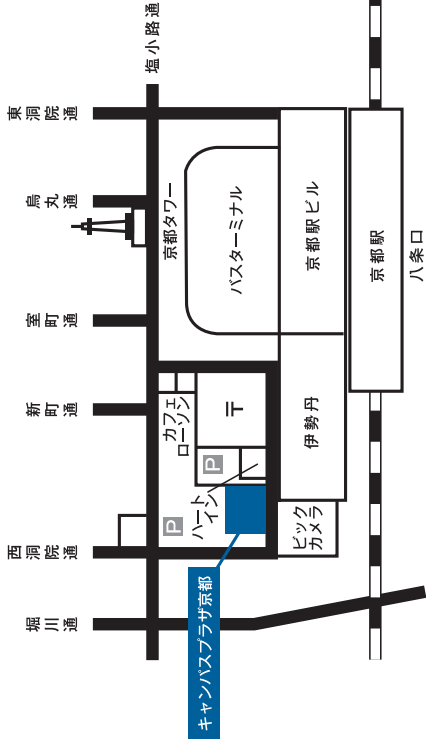
愛媛大学
総務部 人事課 副課長
武智 和康



愛媛大学
総務部 人事課 サブリーダー
大本 盛嗣

会場へのアクセス

- JR「京都」駅より徒歩3分
- 地下鉄「京都」駅より徒歩5分
- 市バス「京都」駅より徒歩3分



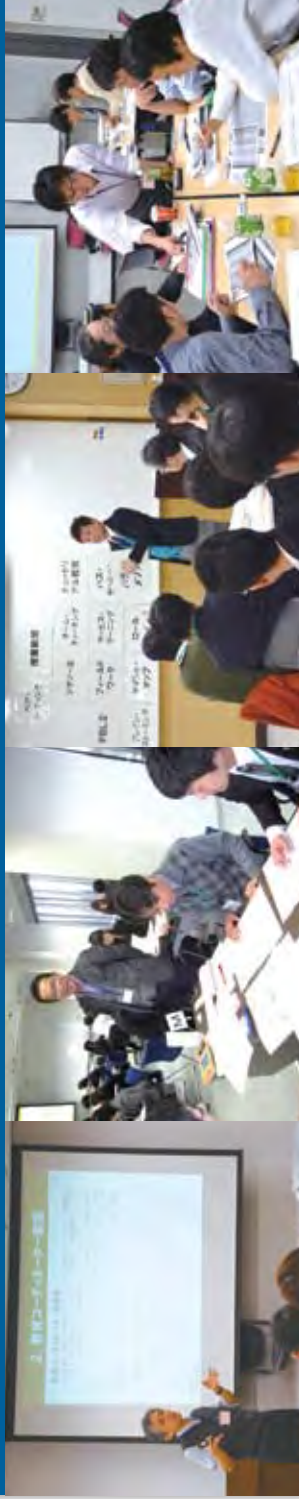
教職員能力開発拠点
(愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室)

愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室は、教職員の能力開発のための研修講師の派遣や独自で開発したFD/SD研修プログラムの提供、愛媛大学が代表校を務める四国地区大学教職員能力開発ネットワーク (SPOD) における教職協働など幅広い取組を行っています。平成22年3月23日に文部科学大臣から四国地域の中核拠点として教育関係共同利用拠点 (拠点名称: 教職員能力開発拠点) に認定されました。

<http://web.opar.ehime-u.ac.jp/>

教職員能力開発拠点事業

ファカルティ・デイベロPPER SDコー・ディネーター 養成講座 in 京都



2013.10.4[金]／5[土]／6[日]

会 場／キャンパスプラザ京都

参加費／無料 ※2日目の昼食代として1,000円徴収させていただきます

主 催／愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室

共 催／(公財)大学コンソーシアム京都, 日本高等教育開発協会〔JAED〕

※ファカルティ・デイベロPPER養成講座のみ

教職員能力開発の拡大と発展を目指します。

愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室は、全国の高等教育機関の発展のため、FD/SDの実践的指導者の育成に取り組んでいます。一昨年は関東、昨年は東北地区において、FD/SDの実践的指導者の養成講座を開催してきました。今年は大学コンソーシアム京都、日本高等教育開発協会 (JAED) と共同で、初めて関西地区で開催いたします。全国の皆様のご参加をお待ちしております。

ファカルティ・デイベロPPER 養成講座

先着 50名

■参加対象者

高等教育機関で1年以上FDを担当している教職員

※自大学でのFD活動事例を使ったワークがあるため、FD業務の経験のない方、及び民間企業等に勤務されている方の参加はお断りしております。

※3日間の参加が可能な方のみとなります。全プログラム受講者には、修了証をお渡しいたします。

実施目的

FDを企画・実施する立場にあるファカルティ・デイベロPPER (FDer) に求められる知識・技能・態度を育成することを目的としています。

SDコー・ディネーター 養成講座

先着 30名

■参加対象者

高等教育機関の教職員・管理職

※民間企業等に勤務されている方の参加はお断りしております。

※2日間の参加が可能な方のみとなります。全プログラム受講者には、修了証をお渡しいたします。

※3日目は、同時開催の養成研修との合同実施になります。(任意参加)

実施目的

自大学のSD活動を振り返り、強みと課題を理解したうえで、新しい情報や他者からの助言を参考に課題の解決策を見出せるSDの実践的指導者 (SDC) の養成を目的としています。

ファカルティ・ディベロップー養成講座

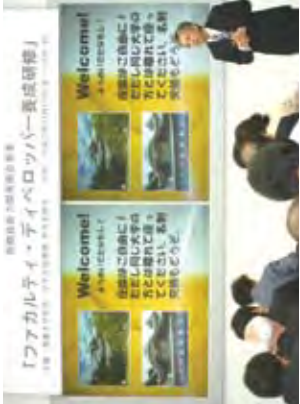
到達目標

①自らのFD活動を振り返り、強みと課題を抽出することができる。

②最新の教育政策の動向や他大学の事例、他者からの助言を踏まえて、自らのFD活動に関わる課題の解決策を見出すことができる。

③各機関のニーズに対応したFDプログラムを開発することができる。

④他大学のFDerと意味のあるネットワークを構築することができる。



スケジュール

[1日目] 10月4日 (金)

FD 活動の振り返りとFD ニーズの把握

12:30 受付

13:00 ワークショップⅠ

14:00 レクチャー

15:00 ワークショップⅡ

17:00 終了

17:30 ウェルカムパーティー

[2日目] 10月5日 (土)

ミクロ／ミドル・レベルのFD 活動

9:00

9:30

12:00

13:00

17:00 終了

17:30 情報交換会

[3日目] 10月6日 (日)

マクロ・レベルのFD 活動とアクションプランの作成

9:00

9:30

12:00

13:00 終了

※ウェルカムパーティー、情報交換会はSDコーディネーター養成講座との合同実施です。

お申込み

定員に到達次第、募集を締め切ります。
お早めにお申し込みください。

下記の項目をご記入の上、メールでお送り下さい。

① 氏名

② ふりがな

③ ご所属 (学部等まで記入)

④ 電話番号 (緊急時に連絡がつくもの)

⑤ 年齢

⑥ 性別

⑦ メールアドレス

⑧ ご住所もしくは勤務先所在地

⑨ FD担当経験年数

⑩ FDを担当する上で悩んだり困ったりしていること、今回の研修に期待していること

⑪ 2日目のワークショップⅢ・Ⅳの参加希望 (いずれかを選択)

⑫ ウェルカムパーティー (1日目) への参加有無

⑬ 情報交換会 (2日目) への参加有無

※⑫⑬に参加される方はそれぞれ1,000円、4,000円を
受付時にお支払いただきます。

申込締切
8/31(土)

宛先: kiyoiku@stu.ehime-u.ac.jp
メール件名: FDer養成講座申込み (氏名〇〇〇)

※いただいた情報は本講座以外に使用することはありません。

SDコーディネーター養成講座

到達目標

①人材育成ビジョンの必要性を説明できる。

②スタッフ・ポートフォリオを作成することができる。

③メンタリングを行うことができる。

④自大学の強みと課題を抽出することができる。

⑤問題点や課題を整理し、自大学における人材育成ビジョンを構築することができる。



スケジュール

[1日目] 10月4日 (金)

SD講師養成手法とプレゼンテーション能力養成

12:30 受付

13:00 レクチャーⅠ

14:00 ワークショップⅠ

15:00 ワークショップⅡ

17:00 終了

17:30 ウェルカムパーティー

[2日目] 10月5日 (土)

人材育成ビジョン構築手法とスタッフ・ポートフォリオ作成・導入手法

9:00

11:00

13:15

14:15

15:05

17:00 終了

17:30 情報交換会

[3日目] 10月6日 (日)

ファカルティ・ディベロップー (FDer) 養成講座との合同実施 (任意参加)
スケジュールは左ページ参照

※ウェルカムパーティー、情報交換会はファカルティ・ディベロップー養成講座との合同実施です。

お申込み

定員人数に到達次第、募集を締め切ります。
お早めにお申し込みください。

下記の項目をご記入の上、メールでお送り下さい。

① 氏名

② ふりがな

③ ご所属 (学部等まで記入)

④ 電話番号 (緊急時に連絡がつくもの)

⑤ 年齢

⑥ 性別

⑦ メールアドレス

⑧ ご住所もしくは勤務先所在地

⑨ SDで悩んだり困ったりしていること、今回の研修に期待していること

⑩ ウェルカムパーティー (1日目) への参加有無

⑪ 情報交換会 (2日目) への参加有無

⑫ 3日目の研修への参加有無

※⑩⑪に参加される方はそれぞれ1,000円、4,000円を
受付時にお支払いいただきます。

申込締切
8/31(土)

宛先: kiyoiku@stu.ehime-u.ac.jp
メール件名: SDC養成講座申込み (氏名〇〇〇)

※いただいた情報は本講座以外に使用することはありません。



事前課題

受付完了後に、下記事前課題を依頼しますので、
期限までにご提出ください。

●スタッフ・ポートフォリオ

※様式は申し込み後にお送りします。

●スタッフ・ポートフォリオに基づいた「自己紹介スライド」 (持ち時間5分)

●自大学の全学レベルの数学マネジメント体制図 (3日目参加者のみ)

※サンブルは申し込み後にお送りします。